

事務事業名	雲南市飯南町事務組合(火葬場)運営事業		所属部	市民環境部	所属課	市民生活課	
総合計画体系	政策名	〈I〉みんなで築くまち〈協働・行政経営〉		所属G	市民グループ	課長名	宇田川 康司
	施策名	〈05〉時代にあった行政サービスの実現		担当者名	藤原 裕美	電話番号	0854-40-1031 (内線) 2112
	目的・対象	A)市民 B)行政機能	意図	公平で効率的なサービスを受ける(提供する)。			
	基本事業	〈015〉市民に親しまれる行政サービスの提供		予算科目	0:1:2:0:0:1 0:5:4:0:2:6	大事業名	環境衛生総務管理事業 中事業名 雲南市飯南町事務組合 負担金(火葬場事業)

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
雲南市・飯南町事務組合・火葬場利用者 (外国人住民を含む)	三刀屋斎場の管理・運営がスムーズに行えるようサポートする。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(H16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	埋葬・火葬が公衆衛生上適切に行なわれるよう、施設の維持・管理を行なうことを目的としている。事業内容は、事務組合の議会総務費分と斎場の経常経費について四半期ごとに負担金の支払いを行なう。事業費は負担金のみである。平成20年4月1日から指定管理者制度が導入されている。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動) 事務組合(火葬場)負担金の支払い	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 平成20年4月から指定管理者制度を導入し住民サービス向上と経費節減を図っている。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (計画)
ア 斎場利用件数(雲南市分)	件	710	737	780	800
イ 斎場利用件数(全体分)	件	870	895	968	1,000
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)		② コストの推移		単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)
事業費計 22,488千円(負担金)		財源内訳	国庫支出金	千円				
			県支出金	千円				
			地方債	千円				
			その他	千円				
			一般財源	千円	24,871	23,285	22,488	30,796
		事業費計		千円	24,871	23,285	22,488	30,796

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	利用希望に対し三刀屋斎場の管理・運営が適切に行なわれている。
② 事業実施するうえでの課題	斎場運営事業については、火葬件数の増加や経年劣化が進んでおり計画的な修繕が必要となっている。新型コロナウイルス感染症が感染症5類に分類された後も、感染症の対策を取りながら、従来の利用形態に近い状況まで戻せるかが課題。
③ 課題解決に向けた改革改善等	施設改修については事務組合で構成市町へ要請し、利用者への周知を行いながら改修する。新型コロナウイルス感染症対策については、5類移行後も適切な対応を施し、運用に努める。